



ID: 1379

科目名	人的資源管理論【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	高木 郁朗			年度	平成26年度		
基準年次	3年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	学内講義		
授業概要							
毎回の講義はパワーポイント用のレジュメにもとづいてすすめる、講義のなかで聴講学生へ質問する、手をあげて積極的に答えてほしい、積極的に答える学生は評価に際して加点する。							
到達目標							
人的資源管理論人的資源は人間の能力であるから、たんに経済市電としての効率的な活用ではなく、人間としての労働者のあり方をしつかりみすえて論議すべきことを学生が理解できるようにする。							
授業計画							
第1回	はじめに…人的資源管理論をまなぶ意義						
第2回	原理編①…人的資源管理および企業についての定義						
第3回	原理編②…人的資源の量と質						
第4回	原理編③…「管理」とは何か						
第5回	歴史編①…専制、科学、人間、ルール						
第6回	歴史編②…戦前期日本のケース: 家族主義と身分制						
第7回	歴史編③…終身雇用の功罪						
第8回	現状編①…企業の雇用戦略						
第9回	現状編②…多様な人的資源						
第10回	現状編③…労働者の職業生涯						
第11回	現状編④…コンプライアンス						
第12回	現状編⑤…労使関係						
第13回	現状編⑥…労使関係に影響をおよぼす外部環境						
第14回	現状編⑦…グローバリゼーション						
第15回	おわりに…人間にとっての労働の意義						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
評価は出席点、授業への参加状況(質問への回答など)、および定期試験のかわりとなるレポートの提出・採点で行う。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30		70	+α
授業外学習			テキスト、教材				
			テキストは使用しない。				
参考書			受講生へのメッセージ				
参考文献については講義のなかで指定する。			オシャベリは厳禁。ひどい場合には名前を聞いて評価の際、減点する。				
キーワード							